

| | | | | | | | | | |
|------------------|---|------|----|---------|----|------|--|-----|--|
| 講義コード | 11C0120400 | 授業形態 | 講義 | 事前登録の有無 | なし | 担当教員 | | 開講期 | |
| 科目名 | 経済数学2 | | | | | 小林 幹 | | 第2期 | |
| 履修前提条件 | | | | | | 備考 | | | |
| 授業の目的 | 本講義では、大学数学の基礎である微分の知識と計算力を身に付けることを主な目的とする。さらに、それらの知識を経済学の問題に応用出来ることも目的とする。 | | | | | | | | |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的思考を身に付ける。 ・ 微分の知識を身に付ける。 ・ 計算問題が解ける。 ・ 簡単な応用問題が解ける。 | | | | | | | | |
| 授業外学修内容・授業外学修時間数 | 本講義では1年次必修科目「数学基礎」の内容を前提知識として扱う。「数学基礎」の単位がB以下だった者は本講義履修までに必ず「数学基礎」の内容を復習し理解してから本講義を履修すること。上記に記した授業外の学修は、60時間以上行うこと。 | | | | | | | | |
| 授業計画 | <ul style="list-style-type: none"> 【第1回】 ガイダンス 【第2回】 数列1（等差数列，等比数列，漸化式） 【第3回】 数列2（等差数列，等比数列，漸化式） 【第4回】 数列の極限 【第5回】 関数の極限 【第6回】 微分1（微分係数，導関数） 【第7回】 微分2（種々の関数と，その導関数） 【第8回】 微分3（種々の関数と，その導関数） 【第9回】 微分4（極大極小とグラフの描き方） 【第10回】 微分5（最適化問題） 【第11回】 微分6（最適化問題） 【第12回】 初歩的な関数とそのグラフ1 【第13回】 初歩的な関数とそのグラフ2 【第14回】 経済学への応用 【第15回】 まとめ | | | | | | | | |
| 成績評価の方法 | 講義中に出題するレポート課題、中間試験と期末試験により評価する。 | | | | | | | | |
| フィードバックの内容 | | | | | | | | | |
| 教科書 | | | | | | | | | |
| 指定図書 | | | | | | | | | |
| 参考書 | 『明解演習 微分積分』小寺平治（共立出版）1984、『経済学と経済学に必要な数学がイッキにわかる』石川秀樹（学習研究社）2009 | | | | | | | | |
| 教員からのお知らせ | | | | | | | | | |
| オフィスアワー | 本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。 | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | |